

## 年齢 / 世代

### ミレニアル・ボイス・ジャパン (MVJ)

「ミレニアル・ボイス・ジャパン (MVJ)」は、日本コカ・コーラのミレニアル世代の有志社員が集まり、会社をよりよくするための取り組みを経営陣に提案するためのプロジェクトです。日本コカ・コーラは、特定非営利活動法人東京レインボープライドが主催する、アジア最大級のLGBTQ関連イベント「性」と「生」の多様性を祝福する祭典「東京レインボープライド2022」に協賛し、2022年4月に開催された「プライドフェスティバル」にブースを出展しました。特製レインボーデザインの「コカ・コーラ」ラベルや「Coke ON」チケットをプレゼントし、コカ・コーラシステムのLGBTQに関する取り組みをインフォメーションボードで紹介しました。また、商品販売の利益は「プライドハウス東京」に全額寄付しました。



### キャリア支援 キャリアマンス (Career Month)

日本コカ・コーラでは、さまざまな年代の従業員が活躍できる環境づくりのため、キャリアの棚卸し、目標確認などを定期的に行う機会を設けています。2021年は11月を「キャリアマンス (Career Month)」とし、1か月にわたり国内外の社内講師や社外ゲストによる講演・ワークショップ形式のトレーニングを実施しました。セッションのテーマは、「①コカ・コーラにおけるこれからのキャリアのあり方」「②セルフブランディング」「③キャリアの構築」「④ネットワークの活用」など多岐にわたり、今後のキャリアをどのように築いていくかを多角的に考えられる内容となっています。



## 障がい者支援

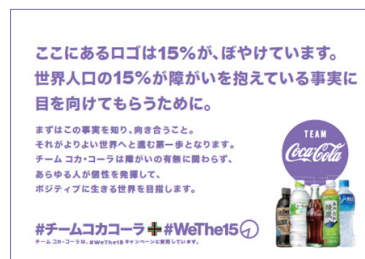
### スペシャルオリンピックス協賛

スペシャルオリンピックスは、知的障がいのある方たちに日常的なスポーツトレーニングと、その成果発表の場を提供し、社会参加を応援する国際的なスポーツ組織です。ザ コカ・コーラ カンパニーはスペシャルオリンピックス・インターナショナルの創設パートナーであり、グローバルスポンサーです。また会長兼CEOのジェームズ・クインシーは、同組織の取締役会メンバーにも名を連ねています。日本国内においても1998年より公益財団法人 スペシャルオリンピックス日本への協賛を開始。現在日本コカ・コーラはプレミアスポンサーを務めています。



### #WeThe15 キャンペーン

日本コカ・コーラは、国際パラリンピック委員会 (IPC) が推進する障がい者を取り巻く環境を変えていくことを目指した人権ムーブメントである「#WeThe15」の理念や取り組みに賛同し、2021年8月19日より「#WeThe15」をサポートするキャンペーンを展開しました。東京2020パラリンピック大会期間中を通じ、企業サイトやSNS、YouTube、屋外広告などでステートメントやコンセプトムービーなどを発信しました。



### 国際イニシアチブ「The Valuable 500」に加盟

ザ コカ・コーラ カンパニーは2021年2月、障がい者の活躍推進に取り組む国際イニシアチブ「The Valuable 500」の取り組みや考え方に賛同し、同イニシアチブに加盟しました。「The Valuable 500」は2019年1月の世界経済フォーラム年次総会 (ダボス会議) で発足し、障がい者がビジネス、社会、経済における潜在的な価値を発揮できるような改革を、ビジネスリーダーが起こすことを目的とした世界的な取り組みです。42カ国500の企業が「The Valuable 500」に加盟しています。

